

キャラクター名  
梶 虎男 (かじ とらお)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ キュマイラ	ワークス	ヤクザ	カヴァー	教師
オプション		年齢	27	性別	男
覚醒	忘却	衝動	嫌悪	初期侵食率	64 %
出自	待ち望まれた子	経験	大恋愛	邂逅	幼子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	6	1	0			7	行動値	3
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	3
精神	0	0	1			1	戦闘移動	8
社会	2	0	1			3	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC			交渉	2	
回避	1		知覚			意志	1		調達	5	
運転：四輪	4		芸術：			知識：			情報：濃社(コネ)	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	7r+2	1	9		《破壊の爪》後のデータ
怒りの鉄爪 (3+5) 100未満	白兵	10r+2	Cr: 8	15		《破壊の爪》《完全獣化》後のデータ。
怒りの鉄爪 (3+5) 100以上	白兵	11r+2	Cr: 7	18		《破壊の爪》《完全獣化》後のデータ。
怒りの鉄爪 (3+5) 160以上	白兵	12r+2	Cr: 7	21		《破壊の爪》《完全獣化》後のデータ。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	6	3			

所持品	
乗用車	
コネ：情報屋	
携帯電話	
フォーマル	

合計装甲： 3    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
家族	P 有為	N 脅威		
思い人	P 好意	N 脅威		
テレーズ・ブルム	P 尊敬	N 隔意		
PC1 不知火暁良	P 信頼	N 嫌気		
PC3 黒刀 愁	P 連帯感	N 嫌気		
PC4 ギム・ギンガム	P 連帯感	N 敵愾心		
	P	N		

最大財産P: 16    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
完全獣化	1	6	マイナー	至近	自身	自動		
効果：	シーン中、【肉体】のダイス+[LV+2]							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果：	素手のダメージ変更							
獣の力	3	2	メジャー	武器	単体	対決		
効果：	攻撃力+[LV×2]							
魔獣の証	1	4D10	オート	至近	自身	自動	120↓	
効果：	戦闘不能時使用する。戦闘不能を回復し、HPを[LV×10]まで回復する。1シナリオ1回。							
コンセントレイト：キュマイラ	2	2	メジャー					
効果：	C値-LV							
軍神の守り	★	2	DR直前	至近	自身	自動		
効果：	カバーリングを行う。このカバーリングによって、行動済みにならず、行動済みでも使用できる。1メインプロセスに1回使用可能							
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

とある極道の家に梶虎男は生まれた。  
 次期梶組総長になることを周囲から望まれており、自分もそう思っていた。  
 ある日、いつものように梶組が幅を利かせている土地の見回りをしていると、ある女性が男性2人に襲われているのを目撃する。  
 「梶組の地域で何やっとなじゃゴラァ！」と男2人を気絶させ、組の若いモンに連れて行かせた。  
 そして、その女性に一目惚れをしたが、女性は逃げてしまう。そのとき女性が手帳を落として行ってしまった。  
 その手帳を見ると、近くの航法の教師だという事が分かり、翌日その高校に届けに行った。  
 するとなぜか校長室に呼ばれ、「この高校の教師となって生徒達を指導してくれないか」と。  
 なんで俺が!?と反発してみるが、教師になればもしかしてあの教師と関係が作れるんじゃないかなんて思い承諾した。  
 今はその高校で幾つかのクラスの副担任や、生徒指導教員として日々を過ごしている。  
 教師と極道を両立していたある日、梶組が何者かに襲われ、そこで突然意識を失った。  
 目が覚めると、そこは地獄絵図だった。千切れ飛んだ手足、そこら中に飛び散った血液。そして…おやっさん。父親の死体。  
 しかも…自らの体を感じる異変。おやっさんに近づきたいのに、気持ち悪い。  
 俺はそのまま梶組から…極道の世界から離れていった。  
 いや、離れたかったが、可愛い子分たちにせがまれ、なかなか足を洗えない思いをしている。  
 「人として。極道として。」をモットーに、自分の仲間や生徒達に危害があると分かれば、突っ込んでいく性格。